

# 『よわむし太郎』

主題名：正しいと思ったことを行う

内容項目：A 善悪の判断、自律、自由と責任

教科書 p.86 ~ 89

学習活動、主な発問、予想される児童の反応例	指導上の留意点、ICT機能の活用例
<p>正しいと思ったことを行える人について考える。</p> <p>○正しいと思ったことを行える人とは、どんな人でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いいことと悪いことの区別がつく人。</li> <li>・しっかりしている人。</li> <li>・強い人。</li> <li>・勇気のある人。</li> </ul>	<p>* 正しいと思ったことを行える人について考えることで、正しい行動ができないのは何が問題なのかに目を向けることができるようになる。</p>
<p>『よわむし太郎』を読んで、正しいと思ったことを行うために大切なことについて考える。</p> <p>○どうして太郎は「よわむし太郎」と呼ばれていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何をされても笑っていたから。</li> <li>・子どもたちからばかにされても、いたづらをされても、笑っていたから。</li> <li>・言い返さないから。</li> <li>・怒らないから。</li> </ul> <p>◎泣きながらとの様の前に立っている太郎は、本当に「よわむし」なのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちを守るために必死になっているから弱虫ではない。</li> <li>・勇気がないとできないことだから弱虫ではない。</li> <li>・だめなことをきちんと伝えているから弱虫ではない。</li> <li>・子どもたちのことを思って涙を流している優しい人だから弱虫ではない。</li> <li>・殿様のような偉い人に「邪魔をするな」と言われても、太郎は動かなかったから、弱虫ではない。</li> </ul> <p>○正しいと思ったことを行うために大切なことはなんでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勇気をもって行動すること。</li> <li>・どんな理由があっても、いけないことはいけないと相手に伝えるように行動すること。</li> <li>・悲しむ人がいないように、みんなのことを考えられること。</li> </ul>	<p>* 「よわむし太郎」と呼ばれていた理由を考えることで、弱虫に対する既存の考えを共有できるようにする。</p> <p>* <b>ICT活用 付箋機能</b>：グループごとに付箋機能を使い、各自の考えを共同画面に出し合っていく。その後、出し合った付箋を同じような考えでまとめるなど整理していく。そうすることで、弱虫かどうかについての考えを視覚的に明確にする。 ※目安：記述2分、話し合い4分</p> <p>* 正しいと思ったことを行うために大切なことについて考え、自分も正しいと思ったことを行えるような人に近づいていこうとする意識を高められるようにする。</p>
<p>本時の学習を振り返って、発表し合う。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいと思ったことを行うのは勇気があるけれど、できるような自分になりたいと思った。</li> <li>・正しいと思ったことを行えたら、みんなのためになると思った。</li> <li>・これからは正しいと思ったことは自信をもって行いたい。</li> </ul>	<p>* 正しいと思ったことを行っていくとして、自分の考えを認め、児童の心が前向きになれるようにする。</p>

## ICT機能の活用

### 付箋機能

付箋機能（ロイロノート、Google Jamboard、Microsoft Whiteboard等）を使うことで、リアルタイムで各自の考えを出し合うことができ、協働しながら互いの考えを確認することができる。まず、さし絵が表示されている共同画面をグループごとに用意し、そこへ自分の考えを端末上の付箋に打ち込んでいく。そして、それらの付箋を共同画面に出していくとともに、同じような考えでまとめるなど整理しながら話し合う。そうすることで、泣きながら立っているさし絵と泣いているのに弱虫ではない考えの比較により、正しいと思ったことを行えることについての理解が深まるようにする。



## 板書例

### よわむし太郎

正しいと思ったことを行える人

- ・いいことと悪いことのくべつがつく人。
- ・しっかりしている人。
- ・強い人。

○どうして太郎は「よわむし太郎」とよばれていたのでしょうか。

- ・何をされてもわらっていたから。
- ・言い返さないから。
- ・おこらないから。

○太郎は、本当に「よわむし」なのだろうか。

だめなことをきちんとつたえている。

自分があふなくなるのに立ちまわっている。

子どもたちのために立っている。

○正しいと思ったことを行うために大切なことはなんでしょう。

- ・勇気をもって行動すること。
- ・いけないことはいけないと相手に行動すること。
- ・悲しむ人がいないように、みんなのことを考えられること。

## 児童の学習状況(活動)の評価

### 〔評価の視点〕

- ①友達の考えにふれ、正しいと思ったことを行うために大切なことについて、多面的・多角的に考えることができるか。〔授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述〕
- ②正しいと思ったことを行うために大切なことについて、自分との関わりで考えることができているか。〔授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述〕